

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトの子として、その名を継いだもう一人のモーツァルト、フランツ・クサヴァー。夭折した偉大な父を直接知ることなく、サリエリにも師事したフランツ・クサヴァーの音楽は、繊細さと洗練された趣味をもち、父の時代の音楽と初期ロマン派の音楽を融合させたものとなっています。時代をまたぐ二人のモーツァルトたちの歌曲を、A.ヴァルターモデル（1800年）のフォルテピアノと共にお届けします。

# 二人のモーツァルト

ヴォルフガングとフランツ・クサヴァーによる歌曲

水越 啓 テノール

重岡 麻衣 フォルテピアノ

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791)

「寂しい森で」 K.308

「なんと僕は不幸なのか」 K.147

「ラウラに寄せる夕べの歌」 KV 523

フランツ・クサヴァー・モーツァルト

Franz Xaver Wolfgang Mozart (1791- 1844)

「ポロネーズ・メランコリック」 Op.17より

\*ピアノソロ

「6つの歌曲」 Op. 21

「エマに」 Op. 24

ほか

2017年12月1日 [金] 19:00 開演

東京オペラシティ 近江楽堂

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ 3階  
京王新線「初台」駅下車 東京オペラシティ方面出口3分

全席自由 一般4000円 / 学生2500円

ご予約・お問合せ

オフィスアルシュ 03-3565-6771 [www.officearches.com](http://www.officearches.com)

チケット取扱い

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

東京古典楽器センター 03-3952-5515

イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp)



水越 啓 みずこし・さとし

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院古楽科修士課程をバロック声楽専攻で修了、デン・ハーグ王立音楽院（オランダ）卒業。現在もデンハーグに在住。バッハをはじめとする宗教音楽のスペシャリストとして、オランダを中心に、ヨーロッパ屈指のグループと共演を続けている。またバッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして、数々の公演・レコーディングに参加し、海外公演においては、アンスバッハ・バッハ フェスティバル、カナリア音楽祭、ラインガウムジークフェスト、プレーメン音楽祭等の公演でソリストを務め、いずれも高い評価を得た。声楽を村上絢子、高丈二、野々下由香里、Rita Dams、Peter Kooyj、Gerd Türk の各氏に師事。

重岡 麻衣 しげおか・まい

東京藝術大学古楽科チェンバロ専攻卒業。同大学院修士課程古楽科フォルテピアノ専攻修了。ブリュッセル王立音楽院を名誉賞付きディプロマを得て卒業。チェンバロ、通奏低音を鈴木雅明氏、フォルテピアノを小島芳子、小倉貴久子、ボヤン・ヴォデニチャロフ、ピート・クイケン の各氏に師事。ブルージュ国際古楽コンクール奨励賞受賞。「バッハ・コレギウム・ジャパン」「イル・ガルデリーノ」「コレギウム・ヴォカレ・ゲント」「リチエルカール・コンソート」など国内外のアンサンブルに多数参加。2008～13年まで、ベルギー・アントワープ王立音楽院フォルテピアノ科にて、客員教授としてP・クイケン氏と共に後進の指導に当たった。現在は東京を中心にソロ、アンサンブル等の活動を活発に行っている。